

薄衣城跡

川崎地域

◎問い合わせ先
川崎支所教育文化課
☎4021



北上川と千厩川の合流点を見下ろす高台にある薄衣城跡。四面が険しい斜面に囲まれています。中世城郭の特徴をよく伝える城館跡

奥州藤原氏が文治5(1189)年源頼朝に滅ぼされた後、この地方を治めた葛西氏は、中世末期には岩手県南から宮城県北の広大な地域に勢力を広げました。川崎地域は葛西氏の重臣・薄衣千葉氏が統治。薄衣城は、天正18(1590)年に葛西氏が奥州仕置きによって滅ぼされるまでの37年間、薄衣支配の拠点となりました。

薄衣城跡は、大きく四つの郭に分かれています。主郭は本丸跡と呼ばれている場所で、標高約78mと城跡の最高所。広さは140m×60mで、北北西―南南東に主軸を持ち、北端は一段低く、主軸方向にやや傾斜しながら20m×60mの平場となっています。

主郭の西に位置しているのが二の郭。主郭との接続部分に虎口(敵の侵入を防ぐため故意に曲げられた通路)と見られる地形が残り、広さは90m×70m。西側は急峻な崖となっています。

主郭の南東に位置する三の郭は、北の隅に土手状の高まりがあり、荒神が祭られています。主郭との間は空堀状にくぼんでいます。四の郭は、従来三の郭の一部として

考えられてきた部分。三角形で、三の郭との接続地点に空堀状の遺構があると考えられています。

このように、薄衣城跡は、山城で、平らな山頂部と下に向かい尾根に沿って郭などを形成した中世城郭の特徴をよく伝えていきます。北上川に接する要害に占地し、県内有数の貴重な城館跡で、平成10年、旧川崎村の史跡に指定されました。

「薄衣城」に関連する文献資料は少なく、沿革をたどることは難しい状況です。「薄衣村史」には、初代千葉胤堅が「建長4(1252)年8月14日奥州の押使となり下向し、陸奥国栗原郡に於いて領地3千余町を給与され、同国磐井郡薄衣荘に居住し、翌建長5(1253)年3月城を築きて葛丸城(のちの薄衣城)と称した」とあります。また、最後の城主、千葉胤次(または胤勝)は、葛西氏没落の後、北上川の中川原で自刃したとあります。延宝年間(1673〜1681)に仙台藩がまとめた「仙台領古城書上」には、次のように記述されています。

『薄衣村 町
山 一 薄 衣 城 東西
二十五間 城主 千葉中務
南北 十七間
二の丸 東西 二十九間
南北 十七間』
地元の巻畑地区では平成5年「薄衣城址保存会」が組織され、環境整備など保護活動に取り組んでいます。

掲示板

「掲示板」は毎月1日号に掲載します。
次回6月1日号の締め切りは5月9日(金)です。
詳しくは、本庁秘書広報課広聴広報係☎21-8182へ。

一関市民オーケストラ団員募集

10月12日(日)の第8回演奏会に向け、練習に励んでいます。クラシックの名曲と一緒に練習してみたいと思う方の募集をお待ちしています。
◆練習日…毎週月曜18:00~21:00
◆会場…萩荘公民館、一関文化センター小ホール
◆対象…弦楽器、管楽器奏者の全パート(高校生以上)
◆指導・指揮…渡部勝彦宮城教育大教授
◎問い合わせ先…同団 佐々木
☎030-9420-7170、
電子メールsasaki2204@icn-net.ne.jp

早朝テニス(硬式)の仲間を募集

毎朝活動しています。日本テニス協会公認指導員が親切に指導します。希望者は都合のよい日に直接会場においでください。
◆活動日…毎日6:00~8:00
◆場所…青葉テニスコート(市営プール隣)
◎問い合わせ先…一関硬式テニス倶楽部 佐藤 ☎23-2262

一関文化会議所会員募集

NPO法人一関文化会議所は新会員を募集しています。ふるさとの“文化の香りと感動”をともに味わいませんか。地域の特色ある文化をはぐくみ、潤いと安らぎのある郷土を創るため、市民が行う文化活動の推進および支援に関する事業を行い、市民の生活文化の向上を図ることを目的に活動している団体です。
◆対象…市内に在住または勤務する人、当市にゆかりのある人など
◎問い合わせ先…同会事務局 ☎32-4333

一緒に遊ぼう!「子どもの森」

昔遊びを中心としたレクリエーションです。一日ボランティアも募集中です。
◆日時…5月11日(日)10:00~14:30
◆場所…磐井川河川公園(山目側)、雨天時は山目公民館体育館
◆持ち物…弁当、水筒、敷物、雨具、雨天時は上履き
◎問い合わせ先…一関世代にける橋橋本 ☎23-9721、当日は山目公民館 ☎21-2104

「めだかの学校」飼育法研修会

めだかの飼育方法を学ぶ勉強会を行っています。
◆日時…5月25日(日)9:30受け付け、勉強会10:00~11:00 ※毎月第4日曜に実施
◆会場…北上川学習交流館あいぱーと
◎問い合わせ先…地域おこしの会“めだかの学校” 熊谷 ☎23-4563

磐井川鯉のぼり吹流し実施中

磐井川聖観音奉賛会、鯉のぼり実行委員会の主催により、春の風物詩・磐井川の「鯉のぼり吹流し」を今年も行っています。
◆実施日…5月8日(木)まで
◆場所…磐井川磐井橋上流付近
◎問い合わせ先…同会 神崎 ☎030-2023-8822

いつくし溪流釣りっこ大会

小学生以下の魚のつかみ取り、一般参加による釣り大会などです。
◆日時…5月4日(日)8:00~受け付け
◆場所…いつくし溪流自然広場(厳美・御覽場橋の下流)
◎問い合わせ先…同実行委員会「厳美童子」 藤原 ☎29-2194

“ほたる探偵団”団員募集

今年もホタルの生息調査、学習を一緒に行う団員を募集します。
◆活動期間…6月上旬~8月下旬
◆定員…30人(一般・小学生以上)
◆参加費…300円(保険料など)
◆調査区間…川崎町内
◆内容…ホタルの生息する地域の水生生物・水質調査学習。そのほか、ホタル観察会や河川清掃活動。6月上旬に結団式実施予定
◆受付期限…5月31日(土)
◎問い合わせ先…NPO法人北上川サポート協会 ☎36-5666、FAX36-5667

みんなで歩こうウォーキング教室

日常的な健康法を学びながら、一関周辺の自然と歴史を探訪して地域を知り、歩く仲間の輪を広げましょう。
◆日時…5/22、6/26、7/24の各木曜9:30~14:00(雨天決行)
◆集合場所…磐井川河川敷上の橋下
◆参加費…300円(損害保険代ほか)
◆持ち物…敷物、飲料水、帽子、タオル、弁当、手袋、筆記用具、雨具
◆申し込み…当日会場にて受け付け
◎問い合わせ先…いちのせき歩こう会 岩淵 ☎25-6778、小岩 ☎21-2065

一関春の美術展

市民の芸術文化活動の成果をご覧ください。
◆期日…5月23日(金)~25日(日)
◆会場…一関文化センター体育館
◆参加団体…一関会、翠洋会、夷風会、一関カメクラブ、一関書道協会、優美会、フォトランF、一関盆栽協会、墨彩会
◎問い合わせ先…一関文化協会 ☎21-2121

2回目のセンバツ出場となった一関学院高をぜひ応援したいと、時間をやりくりして甲子園球場に駆けつけました。東洋大姫路高との緊迫した試合で選手、応援団が一体となって頑張りましたが、1-4で惜しくも敗れました。秋の近畿大会を制し、今大会はベスト4まで勝ち上がった強豪を相手に、本当によく戦ってくれました。一関学院の今後の活躍が楽しみです。

さて、合併して2年半が経過しました。当初はさまざまな戸惑いもあったかもしれませんが、地域自治体長さんや地域協議会の皆さん方のご尽力をいただき、確実に一体感が醸成されてきました。これから、この一体感を大事に、各地域それぞれの特性を生かした「まちづくり」に取り組んでまいります。そのためにはまず、そこに住む人たちが、団体、企業、行政がお互いに知恵を出し合い、一体となって取り組む協働の「まちづくり」地域づくりが不可欠だと思っています。

板ガラスの裏側から絵を描いて、色鮮やかなガラス絵を制作します。
■日時…5月3日(土)・4日(日) 9時~12時・13時~16時 ■定員…各回15人 ■対象…小学3年~一般(付き添いのみの入場はできません) ■参加料…一人200円



ふなの雫 十二

一関市博物館案内 ☎29-3180 ホームページhttp://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp *申し込みは電話で先着順 *テーマ展「関孝和と和算の世界」開催中

世界遺産登録を目指す平泉の文化遺産。この地域に関係する公家の日記や吾妻鏡など基本史料を読み解いて平泉の歴史をたどります。
■日時…①5/24②6/21③8/16④9/27⑤10/25⑥11/22⑦12/20の各土曜、13時30分~15時30分 ■定員…一般36人 ■参加費…300円(資料代)

史料から平泉を読み解く

古くから「御郡方御用留」を讀む江戸時代の民政を担当した御郡方の「御用留」を解読し、江戸時代の地方行政のあり方を探求します。
■日時…①5/18②6/29③7/13④8/24⑤10/19⑥11/30⑦12/28⑧1/25の各日曜、13時~15時 ■定員…一般36人 ■参加費…300円(資料代)

ガラス・ペインティングに挑戦

博物館学芸員の仕事を体験してみませんか。今回は、日本画下絵の整理を予定しています。
■日時…6月8日(日)10時~15時 ■定員…高校生以上10人

チャレンジ週末学芸員

板ガラスの裏側から絵を描いて、色鮮やかなガラス絵を制作します。
■日時…5月3日(土)・4日(日) 9時~12時・13時~16時 ■定員…各回15人 ■対象…小学3年~一般(付き添いのみの入場はできません) ■参加料…一人200円